

30余年の永きにわたり培ってきたノウハウと実績

私たちは、資源循環型農業を実践し、食品工場等から排出される食品材料をリキッドフィードとして豚を飼育する環境リサイクル型の養豚を行っています。エコフィードの飼料製造プラントで作られたリキッドフィード・発酵飼料は豚や牛、家畜の嗜好性も良く食欲増進(ルーメンPHの安定)に役立ち、乾燥飼料による人や家畜の粉じん被害もありません。そればかりか、乳酸発酵による飼料は、胃腸に好影響を与え、健康状態の安定、繁殖成績の向上、枝肉重量の増加等の効果が得られているのです。

養豚家として30余年の永きにわたり培ってきたノウハウと実績を活かし、飼料原材料の回収から飼料製造、養豚、食肉加工、販売まで全て責任ある一貫体制で取り組んでいます。

当社ブランド「緑茶豚」は脂の風味も良く、柔らかく、おいしいと好評をいただいています。

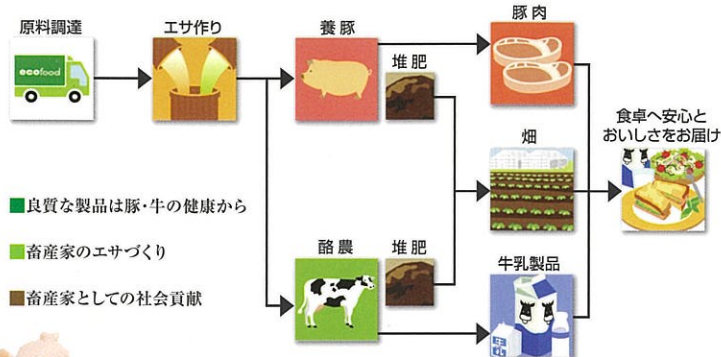
現在では千葉・三重の農場で合わせて3000頭の豚を飼育し、さらに北海道では150頭の繁殖を行うなど、毎年順調に事業を拡大。

これからも、時代が求める資源循環型農業により、おいしい笑顔を養豚家の熱い想いとともみなさんの食卓へお届けし、養豚業の新しい未来に突き進んでまいります。



当社のブランド「緑茶豚」は、当社規定に基づき出荷までに60~70kgの緑茶(ガラ)を食べて育った豚だけの称号です。

エコ・フードシステム 「無駄がなく、資源が循環していた時代へ」



豚・牛の健康状態に合わせ良質な原料を使用したエサの設計を行っています。これにより、常に安定した製品をご家庭にお届けすることが出来ます。食品副産物を再利用することにより、無駄を省き、地球に優しい循環型農業を提案いたします。



●管理/エコ・フードグループ：
有限会社
ストックプリーティング・アツタ

●設立年月：平成4年

●代表者名：熱田 唯史

●所在地：千葉県匝瑳市今泉530-1

●TEL/FAX：0479(67)1055



食品循環資源の再生システムを畜産に導入。 資源循環型社会での養豚と食肉の未来を切り開く。

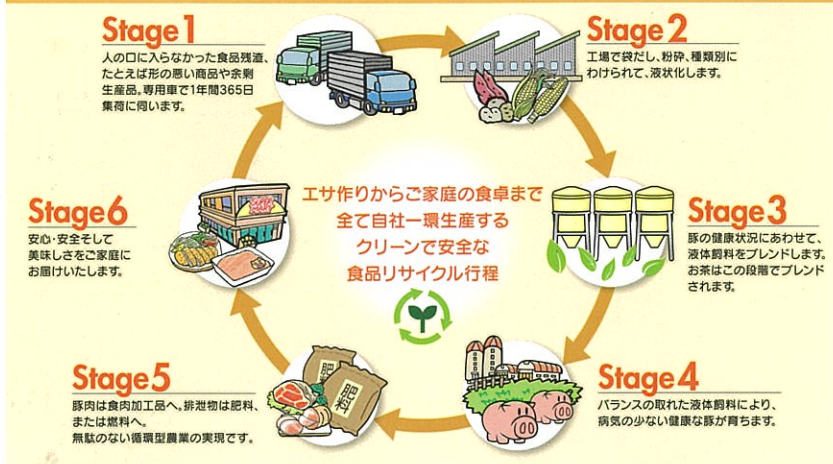
私たちエコ・フードは養豚家としての、30余年にわたる「肉づくり」「えさづくり」の経験と技術を礎に設立されました。

現在、世界的にも注目を浴びている「リキッドフィーディング(液状飼料)」という、安全基準の高いヨーロッパ生まれの養豚技術を導入しています。

これまで求められながら未開拓であった食品副産物を厳選して使用。飼料づくりから一貫して自社で手がけ、責任ある体制を構築しながら「社会のためになり、なによりお客様のためになる」そんな養豚の新しい未来に邁進しています。



エコ・フードリサイクルシステム



食品の資源循環による 究極のエコサイクルを実現。

エコ・フードの飼料製造工場では、豚・牛の健康状態に合わせ、良質で厳選された原料を使用したエサの設計をして、徹底した管理のなかで飼料製造しています。30余年の畜産家としてのノウハウが、ここでも活かされます。



リキッドフィードは豚にやさしく、 健康状態の良い豚が育つ。

リキッドフィーディング(液状飼料)は製造工程で乾燥のために化石資源を使用することがなく、給飼の際に粉じんによる健康被害をおこす心配がありません。乳酸発酵されたリキッドフィードは豚の胃腸にも作用し、活きいきと育ちます。



また、養豚の過程で生じる有機産物を堆肥にし、農産物へと活用。完全なるエコサイクルの構築へも取り組んでいます。

養豚の新たな未来を切り開く。
その昔、食卓を囲むみんなの顔は、それぞれおいしい笑顔に満ち溢れていました。
近年では、ライフスタイルの急激なる変化にともない、便利で手軽な食生活がビジネスシーンにも求められるあまり、ロスもやむなし、食料資源の無駄遣いを見て見ぬふり。
しかし、そうした時代も、もはや終わろうとしています。私たちエコ・フードは、時代が求める「資源循環型農業」に積極的に取り組み、地球に優しく、時代にふさわしい、私たち養豚家と、何より消費者であるお客様が、笑顔で未来に向かえるための企業行動を実践しています。

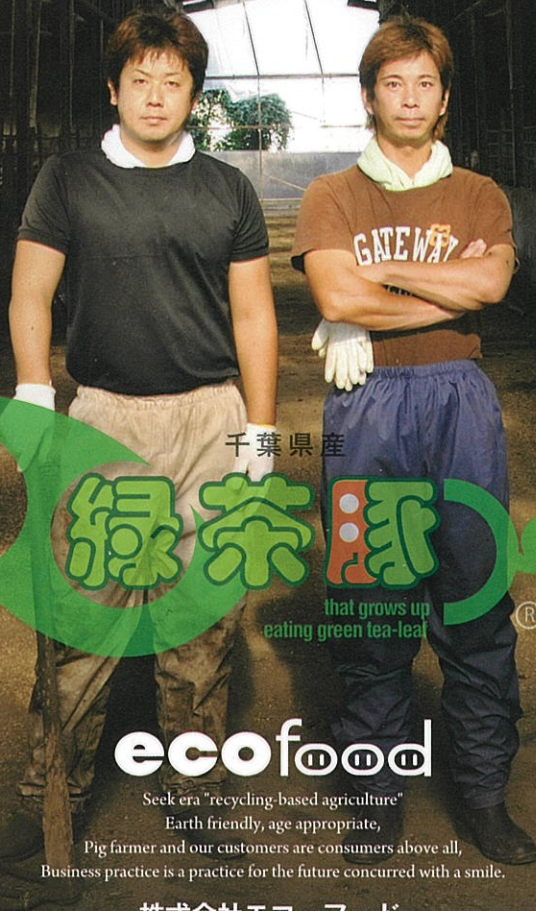
会社概要

- 企業名：株式会社 エコ・フード
- 設立年月：平成10年9月
- 資本金：2,100万円
- 所在地郵便番号：〒289-3186
- 本社所在地：千葉県匝瑺市川辺208-1
- 電話/FAX: TEL. 0479(67)1025
FAX. 0479(67)1026
- 代表者名：熱田 唯史
- 事業内容：
食肉(豚肉)の販売業
飼料製造・販売業
産業廃棄物の収集運搬・処理業
一般廃棄物の収集運搬・処理業



ecofood

無駄のない
資源循環への回帰。



千葉県産

緑茶豚[®]
that grows up
eating green tea-leaf

ecofood

Seek era "recycling-based agriculture"
Earth friendly, age appropriate,
Pig farmer and our customers are consumers above all,
Business practice is a practice for the future concurred with a smile.

株式会社エコ・フード

千葉県匝瑳市川辺 208-1 〒289-3186
TEL.0479-67-1025 FAX.0479-67-1026

URL <http://www.ecofood.co.jp/>



私たちエコ・フードは養豚家としての、三十余年にわたる「肉づくり」「えさづくり」の経験と技術を礎に事業展開しています。
現在、世界的にも注目を浴びている「リキッドフィーディング(液状飼料)」という、安全基準の高いヨーロッパ生まれの養豚技術を導入し、これまで求められながら未開拓であった食品副産物を厳選して使用。
飼料づくりから一貫して自社で手がけ、責任ある体制を構築しながら「社会のためになり、なによりお客様のためになる」そんな養豚の新しい未来に邁進しています。